

千葉大学大学院医学薬学府 学位授与の方針

(後期3年博士課程・4年博士課程)

後期3年博士課程・4年博士課程では、学士課程・修士課程までで築いた知的基盤の上に、以下の知識・能力を修得した学生に対して、学位を授与する。

「自由・自立の精神」

- 医学・薬学並びに関連する専攻分野において、多様な研究・教育機関の中核を担う研究者もしくは大学教員を目指す人材として、積極的に自立した研究活動を行うことができる。それぞれの専門分野における研究倫理を身につけて、主体的に行動できる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- 医学・薬学並びに関連する専攻分野において、地球規模の視点を持ち国内外の社会と連携して、自ら課題を設定し、積極的・自立的な研究開発を行うことができ、その成果を国際的・学際的に発信できる。また、教育研究者あるいは国内外の機関の指導的人材として活動するための基礎として、多様な文化・歴史に対する理解を有して、地球社会と地域社会の双方の持続可能でインクルーシブな発展のために役立てることができる。
- 自己の国際経験を生かし、先導的に学問の発展に寄与することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- 医学・薬学並びに関連する専攻分野において、創造性に富む高度な研究・開発能力と豊かな学識を持ち、新たな知見や価値の創出に貢献でき、イノベーション創出の実践を目指すことができる。また、幅広い専門的知識や研究遂行能力を生かして、高度な研究開発プロジェクトの企画・管理等を行うことができる。

「高い問題解決能力」

- 医学・薬学並びに関連する専攻分野の情報・知識を他者と共有しながら指導的に協調・協働し、知識集約型社会を支える新たな知見や価値を創出することができる。